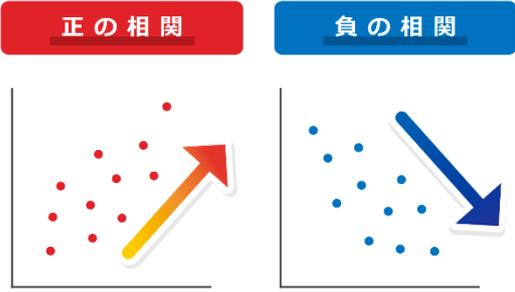


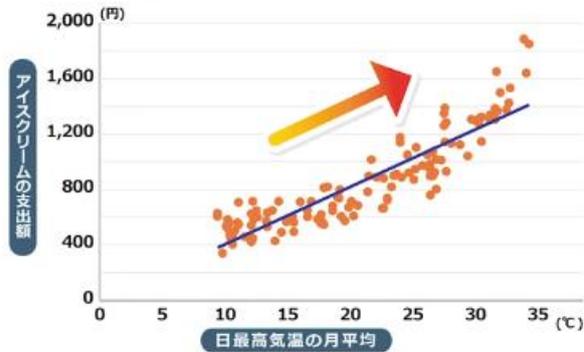
## 2つの関係を探る

### 散布図の見方

|  |   |
|--|---|
|   | <p>今回は散布図について教えるよ。</p> <p>どんな図かというと、2つの異なるデータの関係を見るのに役立つグラフなんだ！</p>   |
| <p>散布図の基本構造</p> <div data-bbox="260 987 775 1279"></div> | <p>散布図は、グラフの横じくと縦じくに異なるデータの値を取って、それぞれのデータポイントをプロット、つまり置いていくよ。</p> <p>こうすると、2つのデータの間、どのような関係があるかを見た目でとらえることができるんだな。</p> <p>どちらかの数値が増加すると、もう一方の数値も増加する場合は、「正の相関関係」で右上がり。</p> <p>逆にどちらかの数値が増加すると、もう一方の数値が減少する場合は、「負の相関関係」で右下がりになる。</p> |

## 気温とアイスクリーム売上の関係

### 最高気温(月平均)とアイスクリームの支出額



<https://www.stat.go.jp/data/kakei/>

<https://www.jma.go.jp/jma/menu/>

[menureport.html](http://menureport.html)

例えば、東京の月別最高気温の平均と、アイスクリームの支出額の間を散布図で見ると…。

どう？気温が上がるにつれて、アイスクリームの支出が増えるのが分かるよね。



今回は、散布図を使って、2つのデータの間を探る方法を見たよね。

散布図は、データの関係性をひと目で理解するのにとっても役立つんだな。